

循環器画像技術研究会

NTT東日本関東病院 福地 達夫

1. はじめに

循環器画像技術研究会の活動としては、年間10回の定例会開催を主軸とし、他に“サマーフレッシュセミナー”、“循環器被ばく低減技術セミナー”を開催しています。今年度の“被ばく低減技術セミナー”は開催場所を昨年と同じNTT関東病院に加えて神奈川アンギオ撮影研究会との共催により横浜市立大学医学部附属市民総合医療センターで計画しています。

定例会のプログラムは、各施設の症例を検討するテクニカルディスカッション、医師講演、循環器系を中心とする教育講演、ショートレクチャーとなっています。

今期は昨年度に引き続き、会長に若松修（NTT東日本関東病院）、副会長として景山貴洋（千葉県循環器病センター）、加藤京一（昭和大学藤が丘病院）が就任しました。

研究会幹事の構成は学術、企画、教育および編集委員会に分担化され、学術委員会の下に数々のワーキンググループが活動しております。

2. 活動報告(平成19年1月～9月)

(1) 定例会開催

副会長講演をはじめ、テクニカルディスカッション9回、医師講演3回、技師講演2回、教育講座3回、パネルディスカッション2回、メーカ講演2回、臨床情報講座5回、WG報告を実施し、延べ498人の定例会参加者がありました。パネルディスカッションは『FPD装置管理について』、『CAG・PCIと冠動脈CTの被曝線量と低減方法』の内容で行いました。

(2) 研究会会誌の発行

今年度からの会誌は旬な題材を会員へ迅速に届けられるように年間2回の発行といたしました。循環器画像技術研究会会誌『循環器画像技術研究 No. 25-1』、を2月に『循環器画像技術研究 No. 25-2』を9月に発刊しました。

(3) 第18回サマーフレッシュセミナーの開催

千葉県富津市にて1泊2日の研修を行いました。

(4) 『第13回 循環器被ばく低減技術セミナー』開催

全国循環器撮影研究会主催のもとに『第13回 循環器被ばく低減技術セミナー』を9月に開催し、参加人数は29名でした。『第15回 循環器被ばく低減技術セミナー』を12月に開催予定しております。どちらも昨年同様に坂本肇（山梨大学医学部附属病院）リーダーのもと準備し、中川恵一先生（東京大学医学部附属病院 准教授・緩和ケア診療部 部長）を講師に迎えて『放射線被ばくの臨床と病理』でご講演をしていただきました。講義は『循環器被ばく低減技術セミナーテキスト』を中心に行いました。

(5) ワーキンググループ報告

『“IVRに伴う放射線皮膚障害の防止に関するガイドライン”に沿った循環器X線撮影装置の線量実態測定班』（班長：塚本篤子 NTT東日本 関東病院）

日本放射線技術学会への論文投稿予定。

『FPD入出力特性班』（班長：佐藤久弥 昭和大学横浜市北部病院）

DQEを研究テーマとして各施設で測定中。冠疾患学会で発表した『FPD搭載循環器X線装置の導入に伴う問題点の実態調査に関するアンケート調査』を論文投稿予定。

『放射線機器・ネットワークの災害対策調査班』（班長：遠藤悟志 新葛飾ロイヤルクリニック）

第 63 回日本放射線技術学会総会へ 3 演題を発表、座長推薦優秀研究発表をいただきました。

第 1 報、災害対策の調査概要と現状調査、第 2 報、装置設置状況などのハード面から見た災害対策、第 3 報、患者安全確保などのソフト面から見た災害対策

『Coronary CTA 被曝調査班』（班長：塩野谷純 石心会狭山病院）

冠動脈 CT における被曝線量の実態調査。ガラス線量計を用いた線量測定。

循環器装置管理の標準化班

各循環器撮影装置の点検項目と点検頻度を分類および解析。

3. 会員動向

現在の会員数は 315 名です。東京、神奈川、埼玉、千葉、山梨の施設を中心に活動しています。

4. 参加施設（平成 19 年 1 月～9 月）

昭和大学藤が丘病院

N T T 東日本関東病院

昭和大学病院

医療法人 石心会 狭山病院

昭和大学横浜市北部病院

公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター

公立大学法人 横浜市立大学附属病院

財団法人 日本心臓血管研究振興会附属病院榊原記念病院

独立行政法人 労働者健康福祉機構 横浜労災病院

社会福祉法人恩賜財団済生会 横浜市東部病院

千葉県循環器病センター

石心会 狭山総合クリニック

医療法人財団 武蔵野会 新座志木中央総合病院

社会福祉法人恩賜財団済生会 水戸済生会総合病院

医療法人社団明芳会 新葛飾ロイヤルクリニック

岩槻南病院

川崎市立井田病院

社団法人 北里研究所 北里研究所病院

富士市立中央病院

山梨大学医学部附属病院

医療法人社団 桜友会 所沢ハートクリニック

埼玉県立循環器・呼吸器病センター

東京慈恵会医科大学附属青戸病院

厚木市立病院

小平記念東京日立病院

埼玉社会保険病院

東京慈恵会医科大学附属病院

財団法人 心臓血管研究所附属病院

財団法人東京都保健医療公社 多摩北部医療センター

埼玉医科大学総合医療センター

千葉大学医学部附属病院

日本赤十字医療センター

医療法人財団 石心会 川崎幸病院
さいたま赤十字病院
千葉市立海浜病院
東京大学医学部附属病院
東京都立清瀬小児病院
東邦大学医療センター大橋病院
東邦大学医療センター大森病院
特定医療法人社団健生会 立川相互病院
横浜市立市民病院
医療法人横浜博萌会 西横浜国際総合病院
川崎医療生活協同組合 川崎協同病院
国立病院機構 南東京病院
静岡市立静岡病院
東京医科大学病院
東京北社会保険病院
東京都立駒込病院
東京臨海病院
独立行政法人 労働者健康福祉機構 東京労災病院
独協医科大学越谷病院
浜松医科大学医学部附属病院
福岡市医師会成人病センター
三井記念病院
森山記念病院
 (株) フィリップスエレクトロニクスジャパン
 シーメンス旭メディテック株式会社
東芝メディカルシステムズ
株式会社日立メディコ
株式会社 島津製作所
株式会社ナナオ
日本メドトロニック
 GE横河メディカルシステム株式会社
 (株) MICメディカル
UCSI ジャパン (株)
コダック株式会社
 タイコヘルスケアジャパン
 富士フィルムR I ファーマ
参加施設 68 施設 延べ参加人数 498 名

5. 最後に

循環器画像技術研究会は企画、教育担当のもと毎月厳選したプログラムを提供しています。その他、多くの委員会およびワーキンググループが活動しており、班長のもとに頑張っております。循環器に携わる方は是非、当研究会に一度足を運ばれてください。